

編輯だより

○新涼、と云ひ度いところだが、今年は季節がおくれて、秋立つてからが眞夏の暑さだ。八月に入つて霖雨晴れ、立秋後に土用。いつもなら、本號が讀者諸君の手もとに届く頃には、赤とんぼのはしりが、澄みきつた青空に姿を見せようと云ふもの。今年はまだ蟬の聲だ。

○本號は、前月豫告しておいた通り、「關西地方特輯號」とした。七月上旬、久須美君を特派して資料の蒐集につとめ幸ひ同地の先輩諸君の賛同を得て、此處に御覽の通りのものが出た。

○まとまつたものを見ると、どうも不満な點が眼につくころを斯う、あすこをあゝ。しかしながら、讀者諸君よ、我等の雑誌は、一般娛樂雑誌とちがつて凡ての點で非常な制限を加へられるのが常なのだ。例へば、讀者の數、執筆者の數。これが第一或る種の雑誌などに比べると非常に制限されてしまう。それだけに質が好い——失禮な話だが——と云ふことは云へるには云へるけれど、雑誌の經營上これほどの不利はないのだ。讀者數の制限は、しぜん雑誌の質量を制限する。好いものを作りたくとも出来なくなる場合が多いのだ。だから、諸君は諸君の支持する唯一つの工事雑誌、工事畫報のために、最善の援助を與へてくれる可きである。雑誌がよくなる條件は、つねにより多くの讀者を獲得すること唯一つだと云つても好い。少し脱線したが、これは本音だ。○さて、本號を陸上篇とした所以は、いま關西地方

には大阪、神戸、尼ヶ崎其の他有數の港灣工事が盛んに行はれてゐて、それ等の記事や寫眞が編輯室の机上に山積されてある有様なので、これを來月、海上篇として刊行したく思つたからだ。順序から云へば、季節の關係上、當然海上篇をこの月に出すべきであつたかも知れない。しかし、製版その他の都合もあり、且つ賢明なる讀者のみを持つ我等の雑誌は、他の雑誌の如く季節向きの編輯に憂き身をやつす必要もないので、陸上工事號を先にしたのだ。従つて關西地方特輯號は、九月及十月の二回に分割刊行されることを申し添へる。寄稿家並に讀者諸君、我等の意を諒されたい。

○最後に訂正一つ。八月河川工事號第14頁鬼怒川改修五十里貯水池の貯水量5,500立米は55,000,000立米の誤植。眞田博士並に諸君のお恕しを乞ふ。

—— 新刊紹介 ——

○**京都近郊圖** 京都市を中心とし東西約10里、南北7里に亘る地域の五萬分一圖。菊全判多色刷地名ローマ字入にて同地方名所古蹟を探り又學術的調査を爲さんとする人々に便。(定價45錢陸地測量部發行)

○**瀝青撤布處理路面標準示方書** 昭和4年12月頭書に關する委員會が組織されて以來決定を見た示方書にその審議録その御參考資料を附して一本としたもの、卷末に諸外國の標準示方書原文附しあり。46倍判133頁、折込圖表多數。定價金壹圓。道路研究會發行)

土木建築 工事畫報 第七卷 第九號		定價七十錢 (稅二錢)	每月一回一日發行 一ヶ年十二冊發行
購 讀 料	昭和六年八月廿六日印刷納本 昭和六年九月一日發行		廣 告 料
壹部七十錢 稅二錢 參ヶ月貳圓 稅共 六ヶ月四圓 同 一ヶ年八圓 同 外國一部 稅共 七十八錢	編輯兼印刷發行人 岡崎保吉 東京府北豐島郡長崎町三六二九		本誌に廣告掲載御希望の向は御一報次第社員參上御相談に應ず。
注文は總て前金、送金は必ず振替貯金にて、東京七〇貳六五番宛拂込の事、但し六ヶ月以上の申込は御希望により集金郵便を差出しませ。	印刷所 共同印刷株式會社 東京市小石川區久堅町百八番地		
	發行所 工事畫報社 東京市麴町區丸ノ内三丁目六 電話丸ノ内二六三三番 振替東京七〇貳六五番		大 賣 捌 所 東京堂・東海堂 大東館・北隆館

專賣特許 油谷式

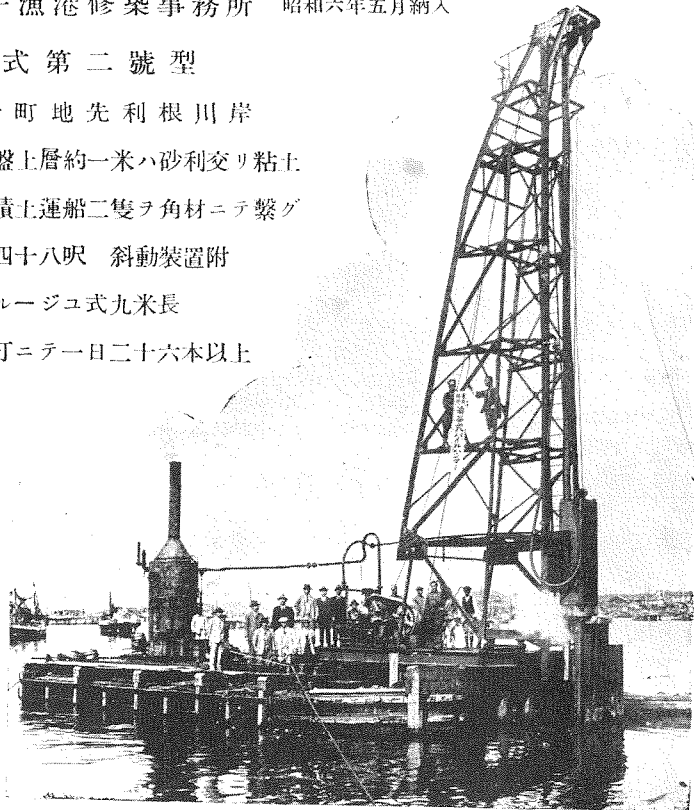
パイルハンマー、ドライバー

最近御採用先 銚子漁港修築事務所 昭和六年五月納入

油谷式第二號型

現場	銚子町地先利根川岸
地盤	土丹盤上層約一米ハ砂利交リ粘土
台船	四坪積上運船二隻ヲ角材ニテ繋グ
櫓	總高四十八呎 斜動裝置附
鋼矢板	テルルージュ式九米長
打込數	二本打ニテ一日二十六本以上

● ● ●
音 故 打
響 障 擊
僅 絕 強
少 無 大



土木建築用諸機械製作

株式會社 油谷工作所

總代理店

株式會社 高田商會

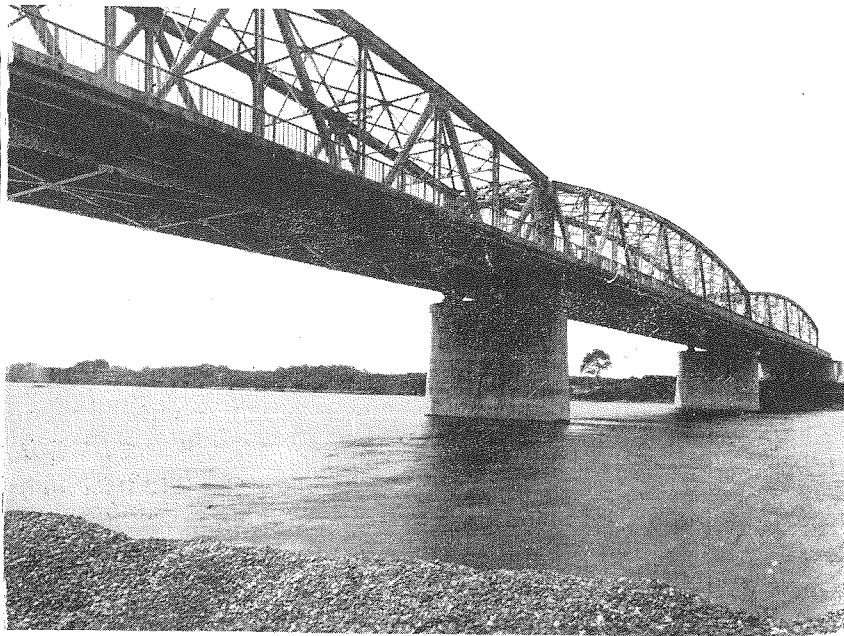
本店 東京市麴町區丸ノ内二丁目六番地
電話 丸ノ内 (23) 1321 (代表)

大阪支店 大阪市北區中之島二丁目二十番地
電話 本局 480 481

支店出張所

名古屋、門司、小樽、吳、神戸、横須賀、舞鶴
佐世保、臺北、大連、上海、倫敦、紐約、漢堡

横濱船渠の橋梁



内務省東京土木出張所御註文

水 府 橋 水戸市大字上市 那珂河
橋長171米 幅員11.02米

營業科目

鋼橋梁、鐵塔、鐵柱、鐵骨、鐵構、タンク類、電氣溶接水道用瓦斯用鋼管、横濱 M, A, N デイジーセル機關、汽罐、汽機、ポンプ 其他諸機械類其他

横濱船渠株式會社

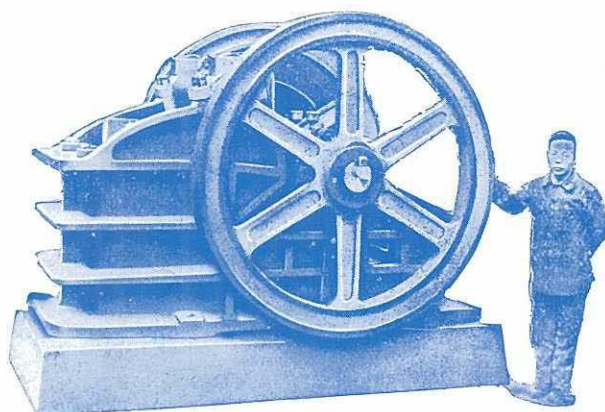
本社	横濱市中區長住町三番地
東京出張所	電話本局 1431 (代表)
	東京市丸ノ内一ノ六、海上ビル新館
	電話丸ノ内 4672 4625
大阪出張所	大阪市北區宗是町一、大阪ビル
	電話土佐堀 4393



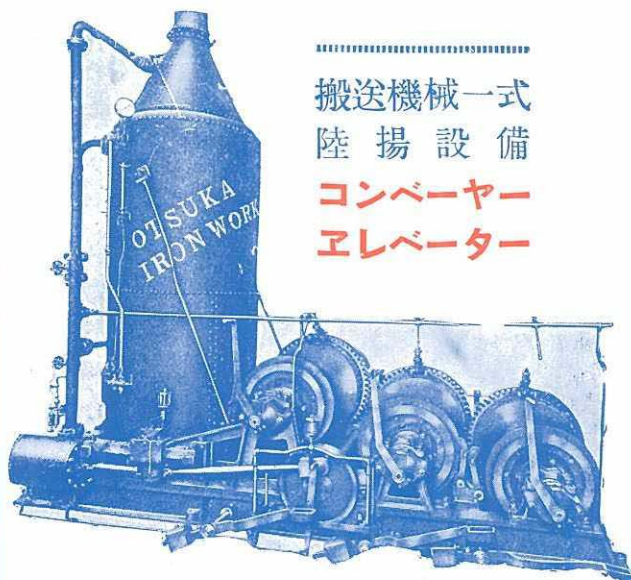
土木建築用 機械一式

特許 **チルド** 車輪各種

土木用運搬車各種



ブレーキクラツシャー
碎石用トシテ最モ適ス



搬送機械一式
陸揚設備
コンベヤー
エレベーター

運搬杭打用 捲揚機

碎石機械各種
砂製造機械
混凝土 **ミクサー**
排水 **ポンプ** 各種
コンプレッサー
起重機 捲揚機
鐵桁、鐵柱類

株式會社

大塚工場

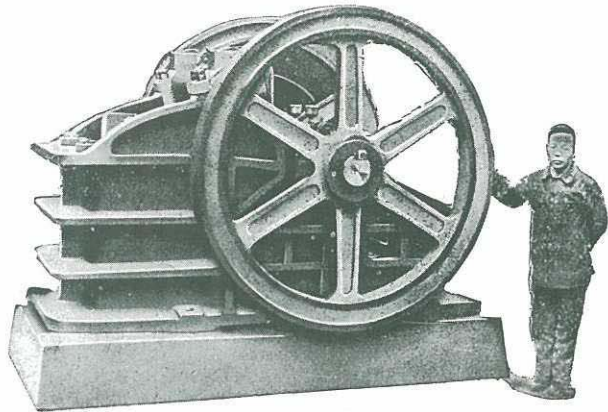
東京市芝區三田豐岡町六六

電話三田一一六二・一一六三

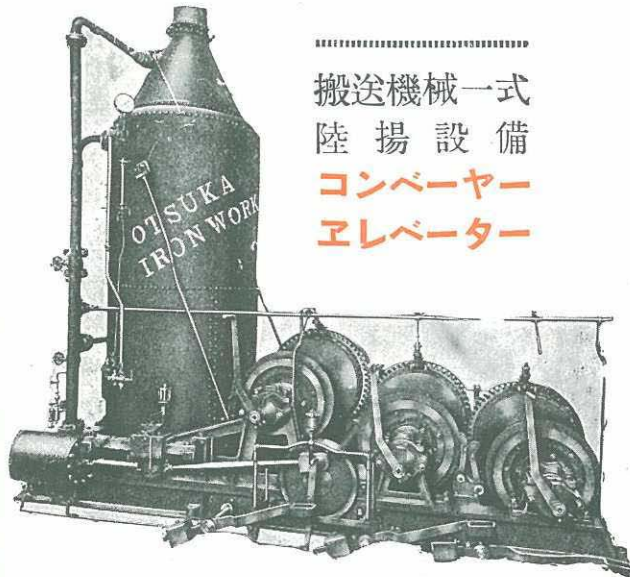
土木建築用 機械一式

特許 **チルド** 車輪各種

土木用運搬車各種



ブレーキクラツシャー
碎石用トシテ最モ適ス



搬送機械一式
陸揚設備
コンベヤー
エレベーター

運搬杭打用 捲揚機

碎石機械各種
砂製造機械
混凝土 **ミクサー**
排水 **ポンプ** 各種
コンプレッサー
起重機 捲揚機
鐵桁、鐵柱類

株式會社

大塚工場

東京市芝區三田豐岡町六六

電話三田一一六二・一一六三